日光市広報
四月号(通50号)
毎月1回1日発行
発行所　日光市役所　広報印刷係
栃木県日光市中鉢石町999
編集　総務課
印刷　神山印刷所

市民憲章公布
一周年記念
日光市広報
五十号記念
特集号

二億八千九百余万円

昭和三十五年度当初予算可決など

＝第二回 定例市議会終る＝

一般会計

第二回定例市議会は、三月十日、午前十時開会、昭和三十五年度当初予算をはじめ、議案三十、議員二件を審議し、いずれも原案どおり可決された。このうち主なものを拾ってみると。

◆昭和三十五年当初予算

予算編成方針及びその大要の数字は、二面に紹介したが、総額ではそれぞれ次の額で可決された。

▲一般会計
二八九、五〇四、〇〇〇円

▲特別会計＝日光市国民健康保険費
一九、九八六、〇〇〇円

▲特別会計＝日光市上水道事業費
三一、六一八、四〇〇円

▲特別会計＝日光市スケート場費
二、八九一、六〇〇円

▲特別会計＝日光市ユース・ホステル費
二、二三六、七〇〇円

◆日光市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

選挙管理委員などの各種非常勤の委員について、職務内容と報酬額との妥当性、社会経済の状勢と報酬との妥当性等を考えて、それぞれ引上げた。

◆議会の議決または住民の一般投票に付すべき財産営造物または議決に付すべき契約に関する条例の一部改正

地方自治法の規定により、地方公共団体において締結する契約中、財産の売却、譲渡、貸与、工事請負並びに物件、労力の供給等の契約で、特に重要なものについては議会の同意、又は住民の一般投票によらなければならないこととなっている。本市としても前条例の規定により、実施してきた。しかし、その後の市行政事務の複雑、高度化にともなって、当然事務の合理化、能率が要求されてきたので、これにそうように行財政規模も考えて、条例の一部を改正した。

◆日光都市計画駅前土地区画整理事業施行条例の一部改正

「土地所有者の所有土地の地積は、昭和二十五年五月十五日現在の土地台帳、地積によることと」と、施行条例に規定してあるが、実際に事業を行っていくと、土地台帳地積より細のび、或は地積の少ない場合が生じる。その場合、土地所有者から隣接地の土地所有者の同意を得た関係書類を添えて土地台帳地積の訂正申請を提出する。

その申請は受理、査定されてその地積を決定することが妥当であるので、これらについての事項を加えることに条例の一部を改正した。

◆日光市営キャンプ場使用料条例の制定

市営両供給キャンプ場は、水利、管理員宿舎、簡易宿舎、便所、その他の付帯施設を未充分ながらも一応設置したので、今年からは、やすい使用料をとって、この収益で施設の充実を図り、立派なキャンプ場にすることになった。

◆日光市公営住宅条例の一部改正

昭和三十四年度、御幸町地内に建設した市営住宅（別項記事参照）の家賃を次のとおり決定した。

御幸町公営共同住宅
（一、八〇〇円）
（二、〇〇〇円）

◆和の代滝ケ原林道工事の施行

昭和二十九年、小来川村と合併当時からの懸案として当時から毎年、森林組合が事業主体となり、市及び財産区国県費補助などで、継続施行して来た。これを本年度は森林資源の維持培養と森林経営の合理化を目的として、「昭和三十五年度、民有林、林道開設事業、補助事業」として実施することになった。

これが出来あがると、全長千六百余メートル、巾員三メートル六十以上の自動車道路となり、新市唯一の連絡道路として大きい役割を果すことになる。

話題の焦点

街でささやかれる話題
それをとらえて解明する欄です

交通取締法はどのように改正されるか

道路交通法（案）がいまの国会で審議されているが、これまでの法と施行令をあわせた条文よりも多く、百二十条にもなり、内容は具体的にわかり易く示されている。

このうち特に話題にのぼっているのは運転免許のことが多いと思われるので、日光警察署交通係にその要点を聞いてみた。

運転免許はこれまで十一種類あったが、これが今度は八種類になる。その八種類を書いてみよう。

註＝（　）の中は運転出来る車の種類を示し、頭の記号は、◉が十八才以上、○が十六才以上△が十四才以上を示す。

◉大型免許（大型、普通、三輪車、軽、原付）
○普通免許（普通、三輪車、軽、原付）
◉特殊免許（特殊、軽、原付）
○三輪免許（三輪車、軽、原付）
○二輪免許（二輪車、軽、原付）
○軽免許（軽、原付）
○第二種原付免許（第二種原付、第一種原付）
△第一種原付免許（第一種原付）

このため小型四輪、けん引、特種等の免許証の名称はなくなり、自動車の名称も、小型自動四輪車、側車付自動二輪車などの名称はなくなる。

それからウワサされている自動二輪車免許があれば、小型自動四輪車を運転できるようになるとか、第一種原付許可（免許）証があれば、二百CCまでの第二種原動機付自転車が運転できるとか、試験がむずかしくなる等のことは、今度の改正には含まれていない。ただ第一種原付はこれまで無試験だったのが簡単な試験をすることになる。

この新法の実施は、十月ごろと予想されるが、運転免許を受ける人は、技術、学科（法律、構造学）ともよく研究して、あわてずに受験するがよい。

詳しいことは警察署の交通係へ行ってたずねると、くわしくおしえてもらえる。

八百九十七万余円

小来川財産区予算

小来川財産区議会第一回定例会会議は三月十一日と二十三日に小来川支所で開かれ、昭和三十五年度当初予算、八百九十七万三千二百円の可決をはじめ重要議案多数を可決した。

主なものとしては、

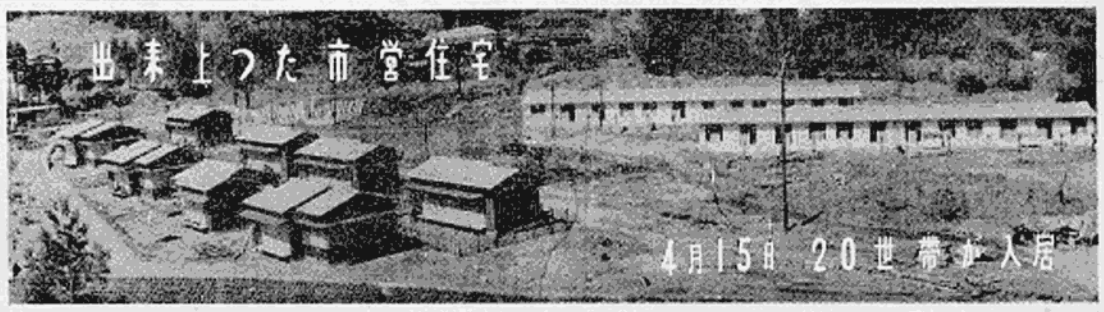
◎三十四年度追加予算（補正第四号）として和の代、滝ケ原間林道追加工事費など二十万九千円を追加、最終予算五百六十五万三千円となった。

◎議員報酬条例の一部改正。

◎区有林造成資金積立中止について。

◎区有林造成資金積立金を和の代、滝ケ原国林道工事費に使用承認について。

◎区有林産物の処分について。



陸海空自衛官募集

陸海空の自衛官募集が行なわれている。受付期間は今月十五日まで。試験は四月下旬で入隊は六月下旬となる。

年令は十八才以上、二十五才未満。待遇は二等陸海空士として初任給、約六千四百円が支給され、営（舎）内居住のほか、衣食が支給される。志願手続は四月十五日までに市役所へ。

実践の今月

緑化

四月は緑化運動期間が行なわれるが、この月に市民が一本の草木、植木を植えれば、三万本が植えられる計算になる。

四月中の一日を緑化運動に協力してみてはどうだろうか。

家庭、職場、学校など、都合の良い日をみんなで決めて、一日緑化の実践日としたいものだ。参考のために……。

◎山の緑の日＝山を緑化するための苗木の手入植付などの準備を行なう。

◎職場緑の日＝職場を緑化美しい、環境を作りましょう

◎街の緑の日＝都市、街路を緑化し、美しい、明るい、街を作りましょう。

◎交通緑の日＝駅、停留所電車、自動車の沿線を緑化し、観光客を温かく迎えましょう。

◎家庭緑の日＝一人一本、各家庭で植樹して、美化に努めましょう

◎学校緑の日＝観光日光市にふさわしい緑化した学校にいたしましょう。

◎緑愛育の日＝害虫の駆除草木の手入れなど、大切に育てましょう。

『市役所運転手募集』

募集人員～要用車運転手一名

応募資格　①普通免許（大型二種）取得者、②免許取得後一ケ年以上の経験あるもの。③年令満二十才以上四十才未満の者。④日光市内居住者にて、身体強健なる者。応募期間～四月二十日まで。待遇～面接後に連絡する。申込方法～自筆履歴書及び免許書の写を添えて、総務課秘書人事係へ申込むこと。

人事往来

日光警察署長
橋本秀民氏から栗田松四郎氏に

市会議員
桶義一氏は転勤のため三月十一日附で市会議員辞任

季節の手帳

明るい市民生活をするために

この欄は明るく楽しい市民生活をしていただくための生活の指針です

入学時をひかえた注意

いよいよ入学期が近づいて来た。小学校一年生になる子供のいる家庭では、入学準備で頭を悩ましていることと思われる。

ここで特に注意しなければならないのは、入学前に病気を治しておくことで、これまでの例で一番多いのが、ムシ歯で、入学児の九割近くが、かかっている。その次がへんとうせん肥大、たむし、アデノイド、トラホーム、流行性結膜炎などである。

病気のため入学早々休んだりすると、学校へ行くのも気おくれがするようになり、他の生徒とも差ができたりして、スタートラインにおいてすでにおくれをとることになる。

上手な春の大掃除

春の大掃除をする季節になった。一年中のゴミをはき出し、さっぱりした気分になるのはいいものである。またこの機会に家の中の置き場所を変えてみたりするのも、気分が変わってよいものである。

ところで日本人は、元来、清潔すきだといわれているが、案外掃除のへたな人もいるのではないだろうか。掃除は環境をきれいにして、気持よく住むだけでなく、病気の原因をつくる不潔なものを取りのぞくことに第一の意味がある。

そこでまず大掃除の仕方を考えてみよう。

◎準備としてまず家族全員が参加出来る日をきめる。道具や薬剤を服装を用意する。また手順をあらかじめ打合せて置くとよい。

◎天気を見定めて、朝早く、取りかかる。まずできるだけ戸障子をはずし、戸棚など順序をきめて、一定の場所へ出しておく。畳もしるしをつけないと、火を取り扱う場所の不整頓、乱雑が火事のもと、火の用心、火の用心……

行楽期の防犯防火を

空巣はその家の玄関を見て、そのはき物の乱雑さを見て、不用心の家か、用心堅固な家かを見分けるという。火災もそれと同じこと、火を取り扱う場所の不整頓、乱雑が火事のもと、火の用心、火の用心……

◎柱や壁板は、わらで湿った「たわし」で洗う。畳は十分かわかした後、棒でよくたたく。そして床に新聞紙をしき DDTやBHCをまいて取り入れる。畳の表面は、クレゾール石けん液でふくとよい。

◎取り出しておいたものを、順序よく入れたら、次は家のまわり、とくに便所のまわりをよく掃除する。最後はゴミの焼却で完了するわけであるが、しけているところへは、かわいた土をかぶせるとよい。